

令和3年度 長野県長野高等学校評価表（全日制）

番号	14	校名	長野高等学校
----	----	----	--------

学校教育方針		中・長期的目標			
		1 積極的、自主的な態度を養う。 2 希望進路の実現を目指す。 3 教職員の総合的な指導力を高める。 4 地域社会から理解、支援される教育を展開する。			
		今年度の重点目標			
		1 授業の改善と充実（「深い学び」を目指して） 2 基本的生活習慣の確立と主体的活動の支援 3 SGHの学びの継承と深化及び定着と発展 4 安全・安心な学校づくり（豊かなコミュニケーションと衛生的な環境を基礎に）			
重点	評価項目	評価の観点			評価
深い学びを目指した授業の改善と充実	深い学びの実現	1	生徒の学ぶ意欲とともに、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働的に学ぶ態度等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。		
		2	保護者に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立てている。		
		3	各種試験の位置付けを踏まえ、その結果を教科内で分析・共有するとともに生徒へ還元し、学力に応じた指導に生かしている。		
	進路を拓く学びの実現	4	新学習指導要領への移行や大学入学者選抜改革に対応した学びの充実と指導体制の構築に向けて、本校の課題に取り組んでいる。		
		5	「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。		
慣・基本的活動の充実	主体的活動の充実	6	生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。		
	基本的生活習慣の確立	7	生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立と学力の定着に努めている。		
地域との協働による高等学校教育改革による推進	グローバル人材の育成	8	SGH事業5年間の実績の上に、グローバル・ローカル二つの視点を身に付けたグローバル人材を育成するためのカリキュラムの開発に努めている。		
		9	外部の諸機関や多様な人々と連携して課題研究の充実を図り、地域の課題解決につなげる取組に努めている。		
安全・安心な学校づくり	自己を大切にする姿勢の育成	10	豊かなコミュニケーションを通じて互いを尊重し、支え合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意識を高める指導を実践している。		
	安全・安心な学校づくり	11	清潔・衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境をつくるとともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができている。		
	12	保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。			